

港北区の「活動」をつなぐ情報誌

楽らく遊ゆう学がく

【編集・発行】港北区区民活動支援センター

第324号

2026(令和8)年8月
隔月発行

特集

読書困難者に寄り添う音声訳ボランティア
港北録音グループ



港北録音グループの皆さん

- P.2 特集 港北録音グループ
- P.3 「わがまち港北」スポット 活動ホームともだちの丘
- P.4 区民活動支援センターからのお知らせ

港北録音グループは、1981年「国際障害者年」に7名の有志によって設立され、今年で45周年を迎えます。障害のある方の社会参加と平等の実現を願い、これまでに200名を超える方々が活動に携わってきました。現在は約35名のメンバーが音声訳ボランティアとして、活動しています。読書が困難な方のために、月間CD雑誌の発行、横浜市立盲特別支援学校での対面朗読、プライベートリーディングサービスや、交流会開催などを実施しています。声に込めた想いが人をつなぎ、学び合う姿勢が息づく、そんな素敵なグループ取材しました。

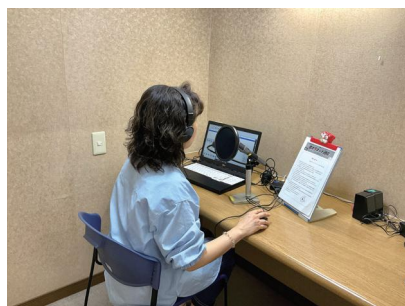
始まりは小さな動機。続ける理由はあたたかな雰囲気の中

それぞれの想いが生きる、ボランティアのあゆみ

「聞きとりにくくなった母のためによく分かる読み方を知りたい」「本を読むことが好きで、その経験を生かしたい」「退職後、地域に貢献したい」「学生時代の読み聞かせの楽しさをもう一度味わいたい」。メンバーの皆さんがボランティア活動を始めたきっかけは、さまざまです。この活動を続けられた理由として、多くの皆さんが「先輩方の温かく丁寧な指導のおかげ」と語っています。「誰かのために始めたことが、気づけば自分の健康や成長にもつながっていた」「このあたたかな場で仲間とともに長く活動していきたい」。それぞれの動機で始めた活動が、笑顔や対話が自然に生まれる場へと広がっています。



対面朗読の様子



録音している様子



郵袋(ゆうたい)にてCD発送作業



👉 港北録音
グループの
詳細

「聞いてわかる」を大切に一言訳(おんやく)の取り組み

読書困難者に情報をわかりやすく伝える「音訳」を届けるために、月に1回定例会や勉強会を実施しながら活動に取り組んでいます。イントネーションやアクセントが整っていると、内容がぐっと伝わりやすくなります。同じ読み方でも意味が違う言葉は説明を添えます。文字や図などを声に変換し、伝わりやすさを工夫しながら、音声で伝える月間CD雑誌の原稿を作っています。

声だけで情報を伝える技術を学ぶのは大変なこともありますが、やりがいがあり、楽しく活動しています。

～CDで聞くことができる音声の雑誌を毎月貸出しています～

録音グループの皆さんが力を合わせて制作しているCD『港北声の散歩道』には、地域の情報や暮らしに役立つ内容がぎゅっと収録されています。視覚に頼らず情報を得られるだけでなく、聞いて楽しめる内容として出来上がっています。時間は45分程度です。

対象は、目の見えない方・見えにくい方、読字障害の方、本をめくることが難しい方などです。必要な方にぜひお知らせください。登録された方に毎月CDを発送しています。お気軽にお問い合わせください。

【CD『港北声の散歩道』の主な内容】

- ① 日本わくわくめぐり 音声だけで旅気分を味わえます
- ② はなしの小みち 新聞や雑誌からのエッセイ朗読
- ③ 情報玉手箱 生活に役立つ情報、市区内のイベントやコンサートのお知らせ
- ④ 特集 月ごとにテーマが変わります
 - ・ 7月号: ハーブで暑い夏を軽やかに過ごす工夫
 - ・ 8月号: 山手・根岸周辺散策
 - ・ 9月号: 童話『声の森』の朗読



師岡町の丘の上に建つ「活動ホームともだちの丘」は、障害児・者やその家族の地域生活を支援する拠点として整備された、横浜市独自制度の施設です。日中活動（生活介護）では、通所により機能訓練や創作活動、給食、送迎等のサービスを提供し、障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援しています。また、一時ケアや余暇活動、ショートステイ、おもちゃ図書館などの生活支援も行っています。



▲ 活動ホームともだちの丘

住 所：横浜市港北区師岡町1160-44

電 話：045-541-9299 FAX：045-540-1335

開館時間：8時30分～17時15分

休 館 日：土曜日、日曜日、祝日
夏季、年末年始

交 通：東急東横線「大倉山」駅より徒歩7分

公式ウェブサイトはこちら ▶

<https://tomodachino-oka.com/>



活動理念は「笑顔あふれる虹の丘」

活動ホームともだちの丘は、今年で42年目を迎えます。1984（昭和59）年4月に「港北ふたば作業所」を母体として設立され、1995（平成7）年4月に「港北あい作業所」と合併、1998（平成10）年4月には機能強化型活動ホームへ移行しました。さらに、港北区・鶴見区の活動ホーム4館が連結・連合され、2011（平成23）年10月にNP0法人げんきが設立。さまざまなサービスを拡充してきました。

現在では、障害当事者・家族・地域が主体となって運営され、幼児から大人まで、障害の種別や程度、年齢を問わず、多様な暮らしを支える活動拠点・サービス提供の場として地域に根付いています。



とも丘マルシェの自主製品



ちっちゃなおはなし会

地域とのつながりを深める交流の取組

地域の皆さまとのつながりを大切に、施設運営への理解を広げるためのさまざまな取組を行っています。

- **とも丘マルシェ（毎月第3水曜日）**
時間：13時30分～14時30分 ※雨天・酷暑日中止
木工、ビーズ、さをり織などの自主製品の販売
- **ちっちゃなおはなし会（毎月第3木曜日）**
時間：10時～12時 手遊びやパネルシアター等
- **おもちゃのひろば【もっく】（毎週木曜日）**
時間：14時～16時
発達に不安や遅れのあるお子さんのための遊び場

障害児・者と地域の皆さまとの交流の場 ともだちの丘 秋まつり

今年も人形劇団ひとみ座がやってきます！

自主製品・軽食販売など盛りだくさん

日にち：10月10日（土曜日）

時 間：11時～15時（雨天開催）



区民活動支援センターからのお知らせ

ワクワクする講座が盛りだくさん！

今号で紹介するイベント **参加費無料**

講座情報の詳細・申込はこちら ➡

港北区 講座イベント情報

検索



活動する人のためのICT講座

はじめてのGoogleフォーム

地域活動（自治会・ボランティア）をデジタルで楽にするための「初心者向け」Googleフォーム活用術です。
あなたの最初の一步を応援します！



日 時:1回目 8月29日(土) 2回目 9月1日(火)
各回 13:30~16:30

*2回とも同じ内容。どちらか1回のみの参加となります。

定 員:各回15人(多数の場合は抽選)

会 場:港北区役所4階会議室

応募締切:8月20日(木)

港北地域学講座 第2回

公園から広がる地域のつながり

公園愛護会として活動する寺田さんご夫妻のお話を聞きながら、身近な公園をきっかけにした地域とのつながりや、無理なく続けられる関わり方を考えます。
あなたの一步を見つけてみませんか。



師岡打越第三公園愛護会
寺田さんご夫妻

日 時:9月12日(土) 10:00~12:00

定 員:30人

(高校生以上、多数の場合は抽選)

会 場:港北区役所4階会議室

応募締切:8月31日(月)

日吉の本だな交流イベント

物語と楽しむ初めての絵手紙

絵手紙サークル「文の友」代表・港北区まちの先生花里典広さんによる大人のための絵手紙講座です。初心者にも丁寧に指導いただきます。お気軽にご参加ください。



花里典広さん

日 時:10月7日(水) 45分入替制
(2回とも同じ内容)

①13:30~14:15 ②14:30~15:15

定 員:各回 5人(多数の場合は抽選)

会 場:日吉の本だな

(慶應義塾大学協生館1階:日吉4-1-1)

応募締切:10月1日(木)

★ 遊学スポット（港区内・周辺のイベント情報）

右の二次元コードからチェック！



港北区周辺の活動団体のイベント情報は、当センターのwebサイトをご覧ください。

掲載したい活動団体の方は、当センターに団体登録することで掲載できます。ぜひご相談ください。

★ 地域活動団体のみなさま

区民活動支援センターに団体登録しませんか！

港北区区民活動支援センター（港北区役所4階48番窓口）

〒222-0032 港北区大豆戸町26-1

TEL&FAX 540-2246 Eメール ko-center@city.yokohama.lg.jp

開館時間 月～金曜 8時45分～17時（土・日曜、祝日、年末年始除く）

港北区区民活動支援センター

検索



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

©Expo 2027